



店舗情報

店舗名：
MASUNAGA1905
阪急三番街店

オープン日：
2017年4月27日(木)

プレオープン日：
2017年4月26日(水)

住所：
大阪府大阪市北区芝田1-1-3
阪急三番街 南館1F

電話番号：
06-6292-1905

営業時間：
10:00 ~ 21:00

定休日：
年5回(館に準ずる)

店舗面積：
11.18坪 (36.96㎡)

取扱アイテム：
眼鏡フレーム、サングラス

大阪初!

福井に眼鏡産業を持ち込んだ増永眼鏡の直営店

「MASUNAGA 1905」

4月27日(木) 梅田「阪急三番街」の新スポット
「うめ茶小路」にオープン!

明治38年(1905年)に「眼鏡産業の祖」と称される初代 増永五左衛門が福井に初めて眼鏡産業を持ち込み創業した、高級眼鏡フレーム製造販売の老舗、増永眼鏡株式会社(福井県福井市 代表取締役:増永宗太郎)は、2017年4月27日(木)に、東京 青山店・2k540店・阿佐ヶ谷店、名古屋 LACHIC店、奈良 学園前店に続き、6店舗目となる大阪初の直営店「MASUNAGA1905(いちきゅうぜろご)」を、大阪梅田の阪急三番街にオープンいたします。

昭和天皇献上用として誕生した「G.M.Sシリーズ」、大阪万博のタイムカプセルに収納されたモデルをルーツに持つ「光輝シリーズ」などを擁するブランド「MASUNAGA since 1905」、川崎和男氏の設計で人間工学に基づくブランド「Kazuo Kawasaki」などの当社ラインナップからセレクトし、30代~40代の男女をコアターゲットに商品展開いたします。40年以上にわたり多くの読書家から愛されてきた古書街が和の雰囲気溢れるストリートゾーンに一新する中、ハンドメイドインジャパンをテーマとしたコーナーで、店舗機能とショールーム機能を兼ね、阪急梅田駅直結の立地で関西地区の方々に向けて発信する旗艦店を目指してまいります。



『MASUNAGA since 1905』
WRIGHT SG ¥43,000(税抜)

ラインナップ (一部)

『MASUNAGA since 1905』過去・現在を未来につなぐべく
新たな上質を表現するシリーズ

RADIO CITY



チタンをベースにしたシンプルなポストンシェイプフレーム。オリジナルデザインの幅広リム（レンズを囲う部分）を採用しています。表面処理は、ヘアライン仕上げのリム上面と底面からグラデーション状に側面の光沢へ繋がるように、手作業で加工を施したタイプと、フロントとテンプルの色の切り返しを楽しむツートーンタイプを用意しています。



【価格】 ¥38,000～¥57,000 (税抜)

【素材】 TITAN+アセテート

『MASUNAGA G.M.S』1933年に
昭和天皇献上用として誕生したシリーズ

GMS-820



クラシックなコンビネーションスタイルを現代風にアレンジ。プラスチックパーツの厚みや幅を薄く細く加工し、メタルパーツとの一体感を表現。フロントは定番のウェリントンシェイプで、天地を若干浅めにするにより、ビジネスにもカジュアルにも合わせやすいスタイルに仕上げています。



【価格】 ¥32,000～¥47,000 (税抜)

【素材】 TITAN+アセテート

『MASUNAGA 光輝』1970年～大阪万博のタイムカプセルに
収納されたモデルをルーツに持つシリーズ

光輝 056



プラスチックフレーム特有の質感や定番のウェリントンシェイプにキーホールブリッジ等、クラシックなディテールを再現しつつ、フレームの厚みや幅を薄く、細く設計することで、軽量かつソフトな掛け心地を提供します。フロントのシルバー製の飾りパーツや、オリジナル設計のノーズパットを採用する等、細かいこだわりを盛り込んでいます。



【価格】 ¥25,000～¥32,000 (税抜)

【素材】 アセテート

※全て専用フレームケース付き

【会社に関するお問い合わせ先】

増永眼鏡株式会社 東京事務所 担当：野原弘道 〒107-0061 東京都港区北青山2-12-34

TEL：03-3403-1918 FAX：03-3403-1905 MAIL：nohara@masunaga-opt.co.jp URL：http://www.masunaga-opt.co.jp

【取材に関するお問い合わせ先】

株式会社SUZU PR COMPANY 担当：鈴江恵子 TEL：080-6390-8284 MAIL：info@suzu-pr.com URL：http://suzu-pr.com/